

授業改善等に関する報告書（2022年後期）短期大学部

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

【2022（後期）短大図学】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名（英語）	教員からのコメント
児童サービス論	橋詰 秋子	理解度、自己成長度、満足度ともに全体平均を上回っていました。絵本の読み聞かせ発表について成長を実感しているコメントが複数あり、この課題を通じて児童サービスの実践力を養うことができたと考えます。来年度も引き続き工夫して取り組みます。
情報サービス演習 b	橋詰 秋子	この科目は様々なデータベースを使った検索演習を中心に対面授業で実施しました。成長度と満足度が高い数値を示しており、嬉しく思います。次年度も工夫して取り組みます。
情報資源組織法1 b	橋詰 秋子	この科目は、図書館学課程の科目の中でも特に内容が抽象的かつ専門的です。残念ながら、内容の理解度や説明の分かりやすさについては、全体平均を下回る結果となりました。来年度は具体例を取り入れるなどして、説明の分かりやすさを工夫して取り組みます。
図書館情報技術論	橋詰 秋子	ITに関する知識を学ぶこの科目はで、図書館学課程の履修生にとっては少々とつきにくい内容かと思えます。にもかかわらず自己成長度や理解度はすべての人が高い評価をつけていました。次年度も、内容をさらに工夫して実施します。
図書館情報資源特論	橋詰 秋子	この科目では、デジタルアーカイブを使ったオンライン展示会の作成とウィキペディアの新規記事作成という2つの課題に取り組んでいただきました。理解度、自己成長度、満足度ともに全体平均を上回る高い評価となり、大変嬉しく思います。次年度もさらに工夫して実施します。
図書館制度・経営論	須賀 千絵	授業に意欲的に取り組んだという回答が比較的多く、心強く思いました。しかし「さらに学びたいと思った」という評価はやや低かったので、もう少し受講生の関心を呼び起こせるよう、身近なニュースを取り上げるなどの工夫をしたいと思います。